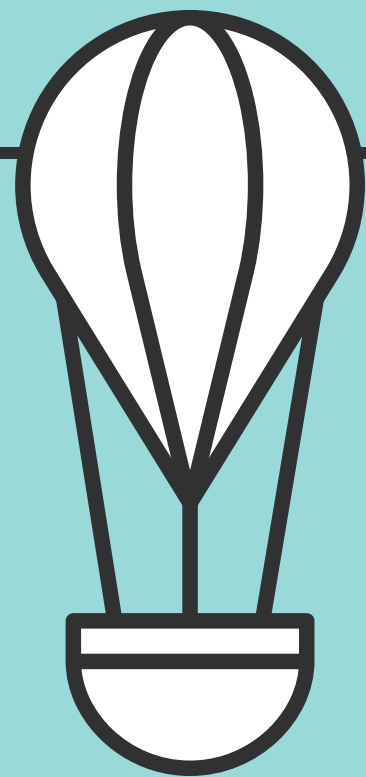


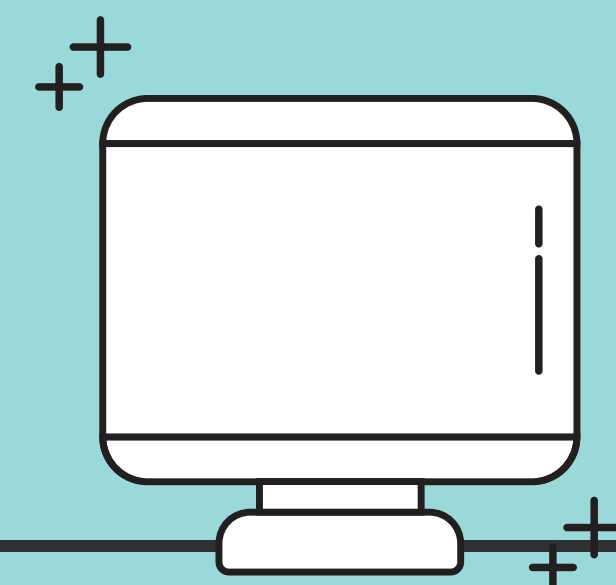
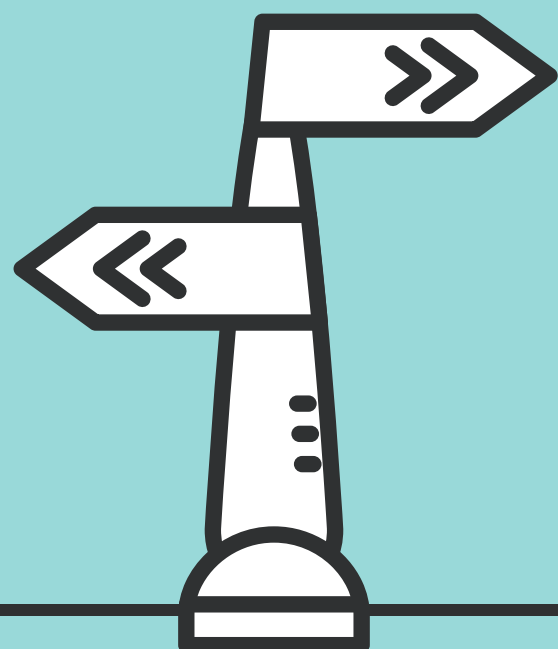


宝塚市

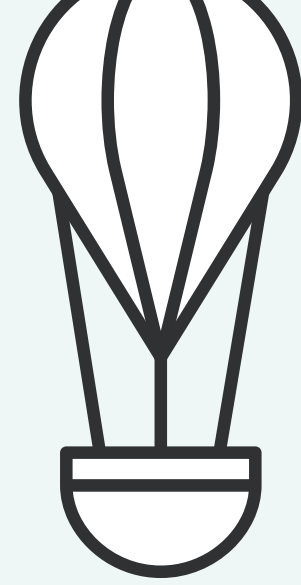
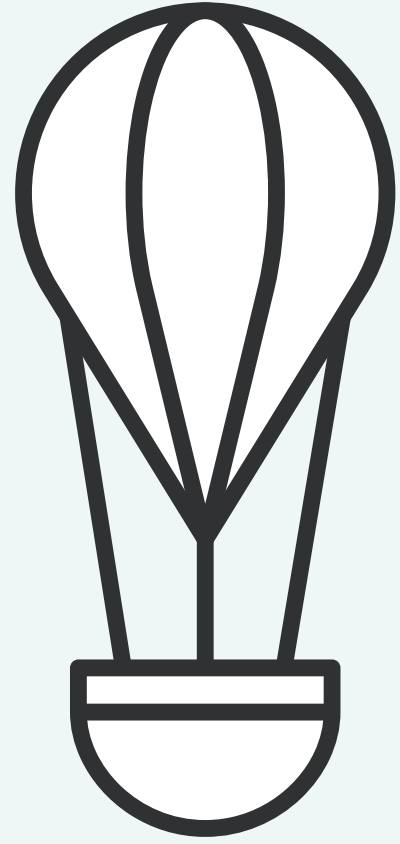
生成AI利用ガイドライン

かんたんバージョン

2026.7



この資料は「宝塚市生成AI利用ガイドライン」から、必ず守るべき基本的なルールのみを抜粋して掲載したものです。利用にあたってはガイドライン（本編）を参照してください。



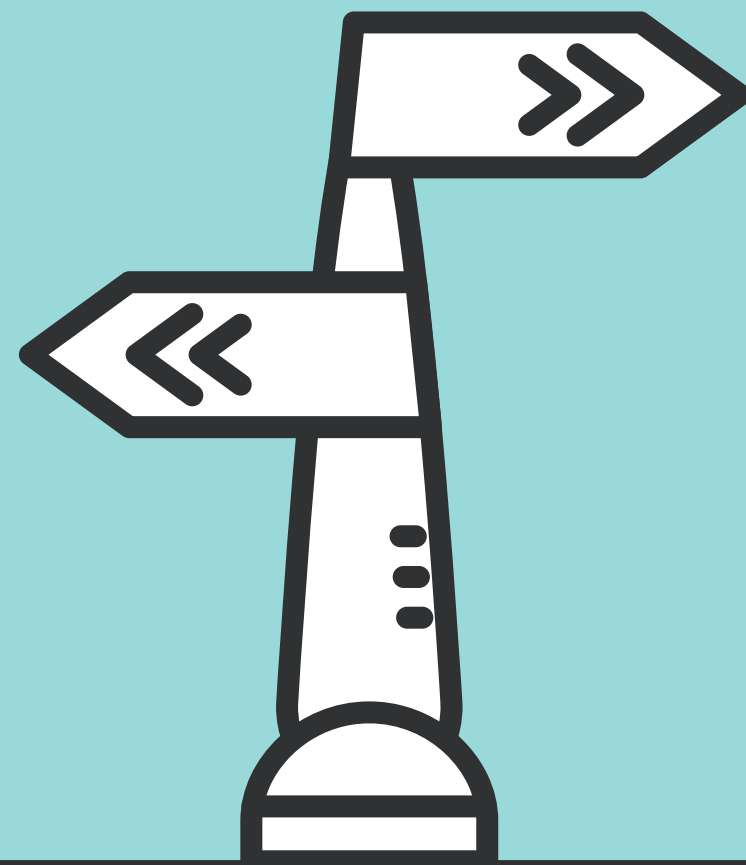
目次



- 01 ガイドラインの目的
- 02 ガイドラインの対象
- 03 基本的な事項
- 04 データの入力について
- 05 生成物の利用について
- 06 効果的な使い方

生成AIって？

01



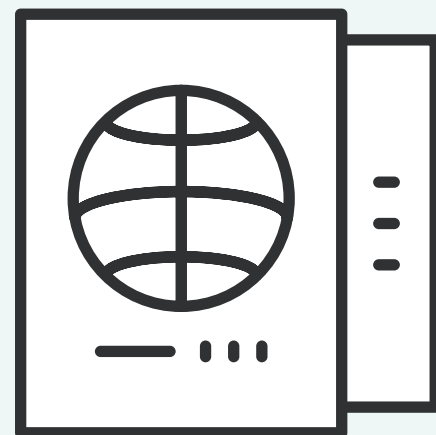
ガイドラインの
目的

- 生成AIって？ -

本ガイドラインの目的

01

生成AIを安全に使う
ために



生成AIは、入力するデータや生成物の使い方によっては、法令違反や他者の権利を侵害するおそれがあります。
どのような点に留意して活用すべきか理解しましょう。

02

生産性を向上させるために



今後確実に普及していく技術である生成AIをどう使いこなしていくか、参考になる情報を得ましょう。

生成AIって?

02

ガイドラインの
対象



生成AIを用いたシステム すべてが対象です



無償で提供される外部サービスも含め、すべての生成AIを用いた情報システムを対象とします。

また、音声から文字起こしを行う会議録作成支援システムに生成AIによる要約機能を組み合わせたものなども対象となります。

行政事務に従事する 職員が対象です



業務委託を受ける外部事業者や指定管理者に対しても、本ガイドラインに沿った対応を求めます。

生成AIによる生成物を含む成果物の取扱いについて、ガイドライン本編の別紙「特記仕様書」を参考に必要な規定を設けましょう。

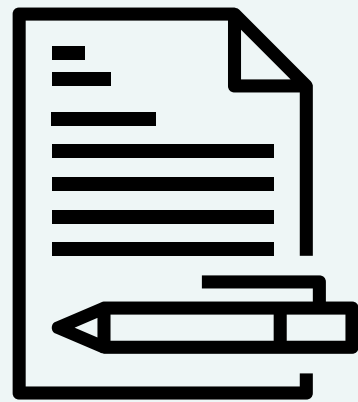
生成AIって？

03



基本的な事項

市の標準システム QommonsAIを利用



市の業務で利用する生成AIはQommonsAIを利用します。
アカウント作成、ライセンスの付与が必要ですので、利用にあたっては情報政策課へ申請してください。

できない機能に限り 他システム利用が可能



QommonsAIではできない機能が業務上必要な場合に限り、他のシステムを利用することができます。
承認を得たシステムのみ利用可能ですので、必ず事前に承認を得てください。

基本事項



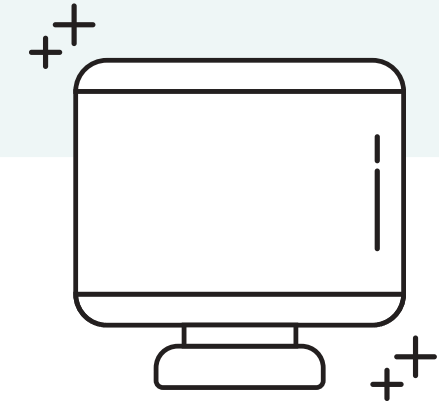
所属長の許可を得る

他のサービスを業務で利用する場合、事前に所属長の許可を得てください。所属長は、ガイドラインを十分に確認させてください。



オプトアウト可能なものに限り

入力データを学習しない設定（オプトアウト）が可能なものに限り。職員はオプトアウトを選択して利用してください。

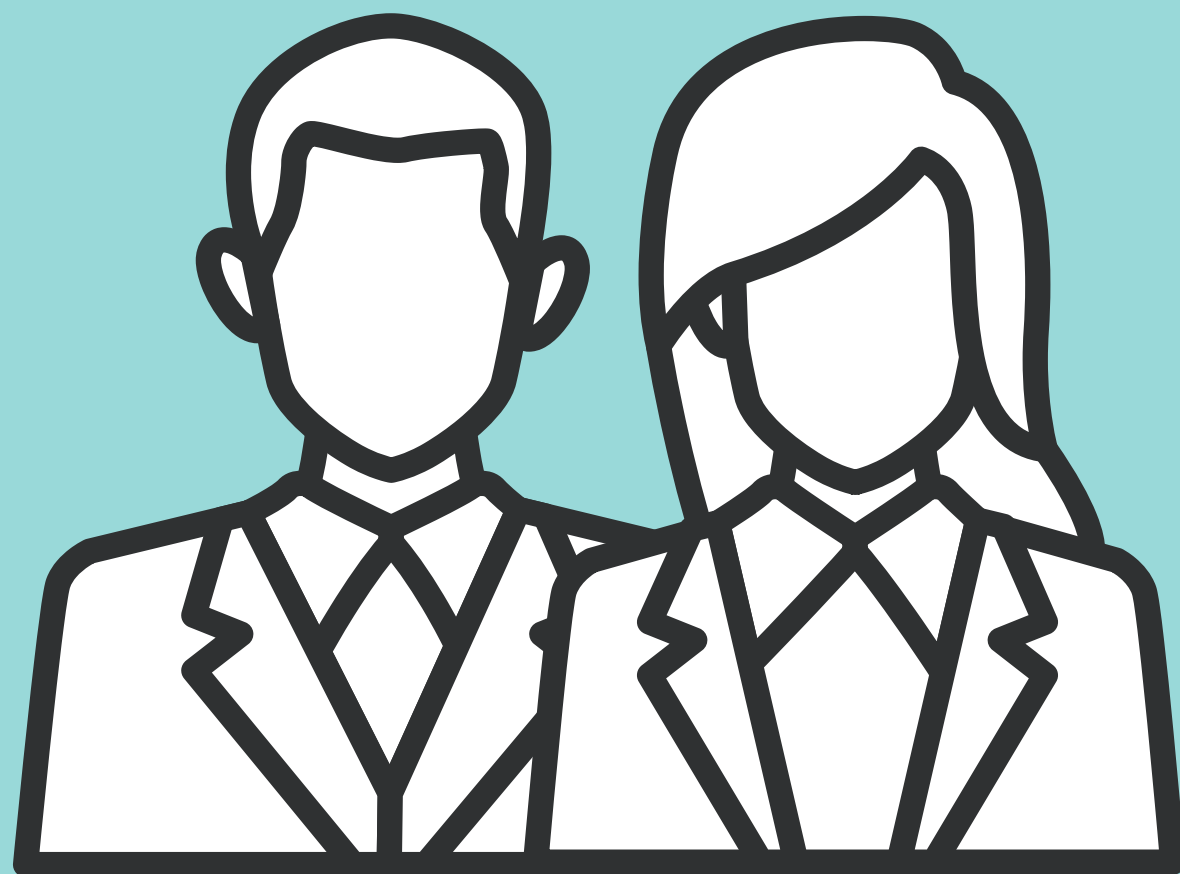


職場のメールアドレスで登録する

メールアドレスによる利用登録が必要な場合は、職場の電子メールアドレスで行います。

生成AIって？

04



データの入力について

情報の入力可否

システムごとの重要性分類に基づく情報の入力可否



重要性 分類	内容	QommonsAI ・セキュリティが 担保された承認シ ステム	セキュリティが担 保された承認シス テムのうち、外部 サービスを利用せ ず市内部で処理が 完結するもの	それ以外の承認シ ステム
I	情報セキュリティに対する侵害が市民の 生命、財産等へ重大な影響を及ぼすもの	入力不可	入力可	入力不可
II	情報セキュリティに対する侵害が行政事 務の執行等に重大な影響を及ぼすもの	入力可	入力可	入力不可
III	情報セキュリティに対する侵害が行政事 務の執行等に軽微な影響を及ぼすもの	入力可	入力可	入力可
IV	上記以外の情報	入力可	入力可	入力可

入力に注意が必要な情報

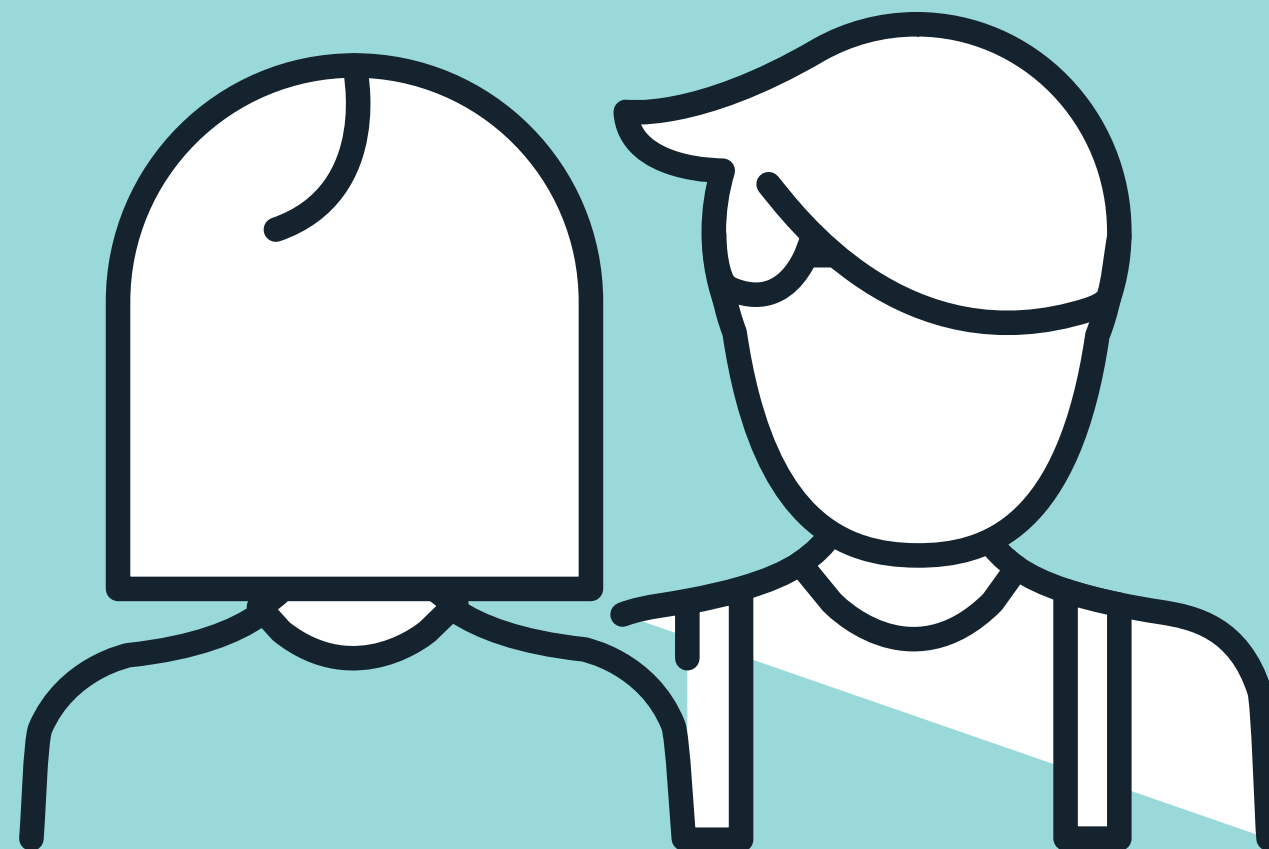


1. 職務上知りえた秘密
2. 他人が作成した文章など、第三者が著作権を持つもの
3. ロゴやデザインなど、登録商標・意匠があるもの
4. 著名人の氏名や顔写真など

生成AIって？

05

生成物の利用について



利用の際に注意すべきこと

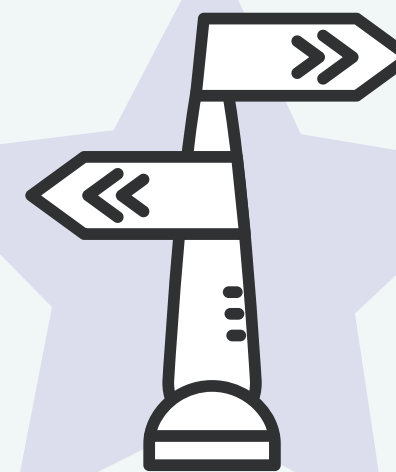


01 内容確認は必ず



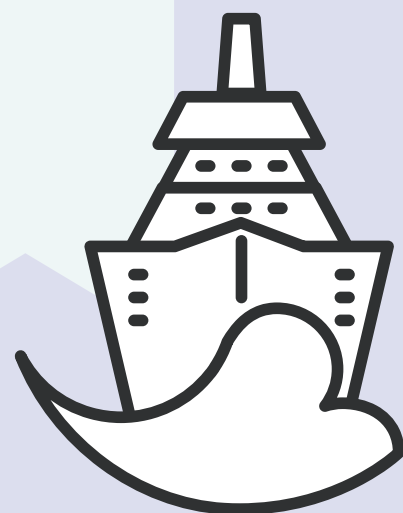
表現や言い回しが自然であるため、一見正しく感じてしまいますが、最新の情報を反映していなかったり、不適当な内容だったりする可能性があります。そのまま利用するのではなく、確認したうえで使いましょう。特に市民向けのサービスでは注意が必要です。

02 AIによる生成と明記



OpenAIのように、利用規約で「AIによる生成物である」ことを表示する義務を課しているサービスもあります。こうした義務の有無を確認し、利用規約に沿った対応をしましょう。

03 誤りや偏りがないか 複数名で確認を



大規模言語モデルは、「ある単語の次に用いられる可能性が高い単語」を表示します。意味を理解して出力しているわけではないため、誤っている可能性があります。また、インターネット上の情報を学習しているため、意図しない偏りがある可能性があります。

04 権利侵害がないか



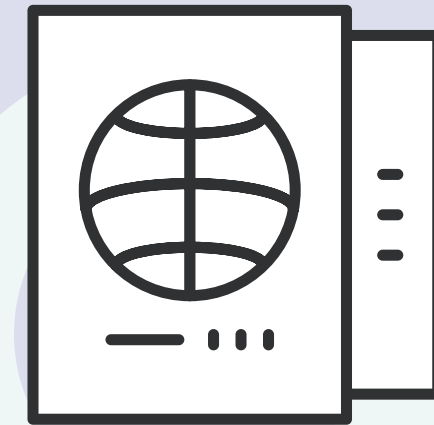
生成物が既存の著作物と同一、類似している場合は、著作権侵害にあたる可能性があります。また、キャッチコピー等を営利目的で使う行為は、商標権や意匠権を侵害する可能性があります。人に対する誤った情報を生成する可能性もあります。

05 著作権が発生 しない可能性



業務上の目的で、生成物に著作権が発生させる必要がある場合は、人による明確な創作行為が必要です。

06 利用規約の制限



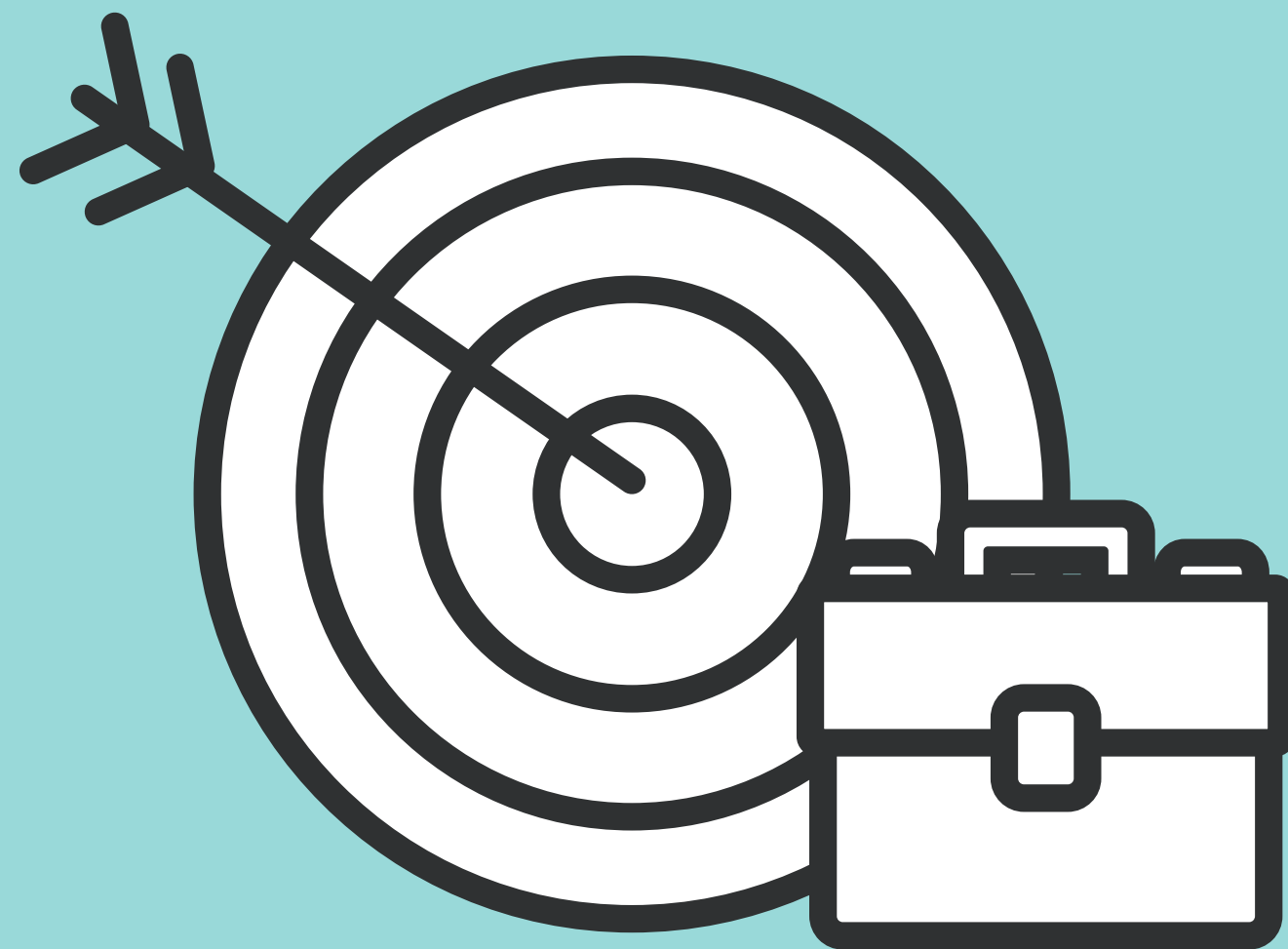
たとえばOpenAIでは、特に生成物の利用に制限はありませんが、サービスによっては営利目的で利用できないものもあります。

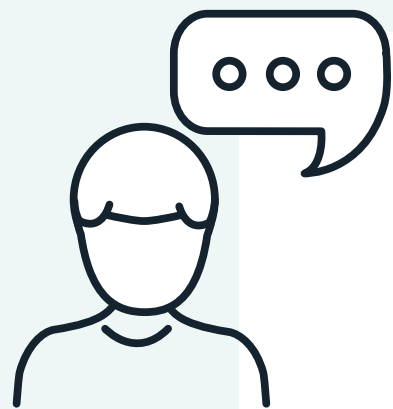
生成AIシステムのそれぞれに提供者が定めた規約があるので、よく確認しましょう。

生成AIって？

06

効果的な使い方





文章案の作成

あいさつ文、メール文面、資料作成の支援に活用できます。



利活用の例

あくまでも一例です

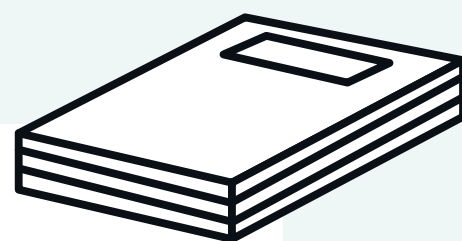
文章の添削・調整

資料の誤字脱字のチェックや、シーンに合わせた表現方法の調整などに活用できます。



文章の要約

記事や議事録などの要約文の作成や、要点の整理などに活用できます。



企画アイデアの検討

テーマや目的に基づく広報企画や庁内施策の立案などに活用できます。



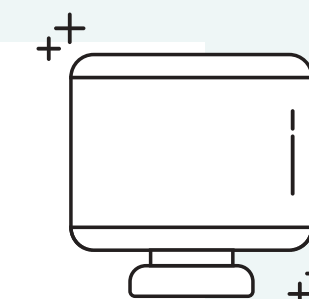
資料構成の提案

ガイドラインやレポートなど、テーマや目的に基づく資料の構成案・目次案の作成に活用できます。



コード生成

入力した仕様や機能に基づくExcelの関数やマクロのコード生成などに活用できます。



事例 1 具体的に指示しましょう

人に対する指示と同じで、具体的に行うほうが良いです。
回答の条件や期待する回答のイメージを、できるだけ具体的にしましょう。

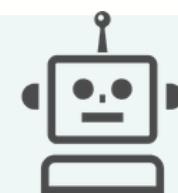
質問：ChatGPTについて教えてください。

回答：ChatGPTはOpenAIが開発した対話型の人工知能モデルです。GPT-3.5アーキテクチャに基づいており、大量のテキストデータから学習しています。ユーザーとの自然な対話に応じ、質問に答えたり様々なトピックに関する情報を提供したりします。Androidアプリを通じて提供されており、ユーザーの要求に合わせて簡潔な回答や理解可能な説明を生成します。

質問：ChatGPTについて150字以内で小学生でもわかるように教えてください。

回答：ChatGPTは、OpenAIが作ったおしゃべりできるコンピュータのお友達です。大量の話し言葉を学んでいて、ユーザーの質問に答えたり、いろんな話をしてくれるんだよ。Androidアプリを通じて使えて、短くてわかりやすい答えや説明を作ってくれるよ。

具体的な指示だと答えやすいです



事例 2 繰り返し質問しましょう

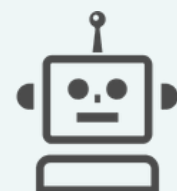
適切な答えが得られなくても、何度も質問したり、追加の質問を行ったりすることで回答の精度を上げることができます。視点を加えて高度な回答を導きましょう。



質問：税金を増やす方法は？

質問：税金を増やすための政策は何ですか？

質問：税金増のための経済成長を促すイノベーションを提案してください。



納得いくまで何度も聞いてね

事例 3 理解しやすい構成にしましょう

命令文と条件を分けて記述するなど、生成AIが理解しやすい構成にすることで回答の精度を上げることができます。

質問：以下の入力文を条件に従って添削してください。

#条件

- ・添削後と添削理由を出力してください。
- ・わかりやすく簡潔に、だ・である調の文章に変換してください。

#（ハッシュタグ）を付すことで項目を区切ることができる

条件は箇条書きにすると効果的

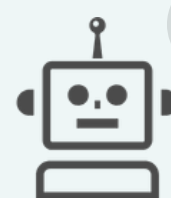
#入力文

（添削したい文章を入力）

質問：以下の入力文について、LGBTの観点から適切かどうかをチェックしてください。是正箇所が見つかった場合は注意点と是正後の文案を提示してください。

#入力文

（添削したい文章を入力）



どこまでが指示でどこからが条件か教えてください



事例 4 生成AIに役割を与えましょう

立場や目的・背景をはっきりさせたり、出力形式を指定したりして必要な情報を引き出しましょう。

立場

質問：あなたは自治体職員で、生成AIを職員に活用してもらうためのガイドラインを作っている担当者です。ガイドラインは以下の内容です。

#内容 ……(中略)

立場

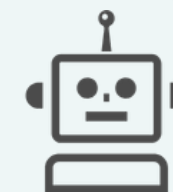
目的・背景

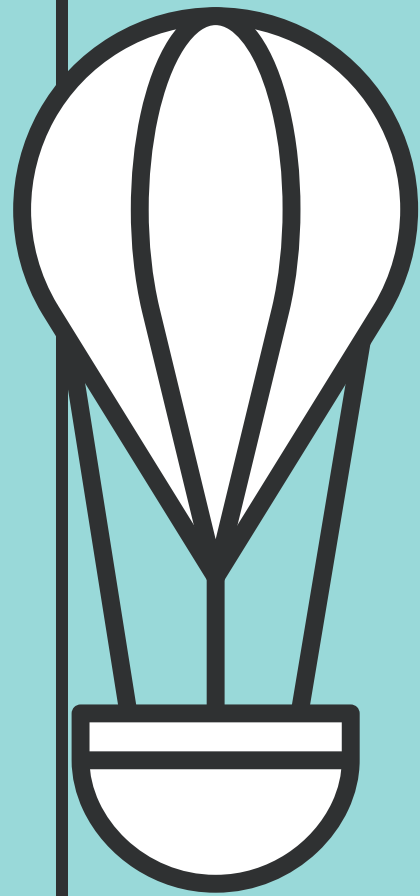
形式

職員向けの生成AI活用を進めるための説明会を開きますので、冒頭のあいさつ文を考えてください。

回答：皆さん、おはようございます。私たち自治体では、新たな一步を踏み出し、職員の皆さんに生成AIを活用していただくことをお伝えする説明会を開催いたします。これからの時代において、AIの力を最大限に引き出し、より効果的な業務遂行に貢献するために、ぜひご参加いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

役割が明記されているとより良い答えができます





生成AIは
業務の効率化、生産性の向上、
市民サービスの向上に
つながる可能性があります。

ルールを守って有効に使いこなしましょう！

